

竜爪園らしいユニットケアとは...??

光ユニット

ユニット研修施設導入の目的

1. 職員のレベルアップのため

職員のレベルアップは、入居者と職員の幸せ度であると言われていました

2. 目標を持ち、達成感を持つため

3. 今行っている業務について『根拠を持つこと』

実際に研修施設で良かったこと

1. 外部の人の目がある事で、職員が良い緊張感を持って業務にあたる事ができた。
2. プライバシーに関する項目に対して特に気を付けるようになり、入浴や排泄などの介助の時に気を付けることができた。
3. 研修に来て下さった振り返りを回覧した際に、良かった点、改善点などを見ることができモチベーションに繋がった。

研修施設でなくなってしまうこと に対して思った事

1. 正直、外部の目がなくなることに對して、気持ちが一楽になった面もあるが、今まで行ってきたことは無駄になってしまわないだろうか...
2. モチベーションの低下があるのでは??
3. 何を目標にして頑張ればいいのかわからなくなってしまった。

研修施設でなくなる理由

1. 研修施設として頑張ってきたこと、身に付けてきたことはすでに職員にしっかりと身についていて、レベルアップは出来ている
2. 研修施設だから行っている事ではなく、入居者の為に行っている事に出
来ている為、これからも出来る範囲で行っていく。
3. 人員の変数がある為、出来ることが出来なくなってしまうので
園に合わせたユニットケアを行っていく

園らしいユニットケアを目指して変更したこと

1. 食事、水分摂取用のコップを統一したこと

→ヘルプに来てくれた職員でも迷うことなく水分摂取時のコップを使用できたり、食事時の準備をすることが出来るようになった。

2. お茶碗、お椀を統一し、厨房から上げてもらう

→要介護度が3以上になり、ご自分のお茶碗、お椀を認識して頂くことが難しくなってきた。また、お茶碗、お椀の洗う手間がなくなり、その分入居者への対応が食後すぐに行えるようになった。

園らしいユニットケアを目指して変更したこと

3. 職員の配置を固定ではなく、2ユニット行き来するようにした

→夜勤の時に状態がわからない、久しぶりに業務を拾うとわからない、いつも同じメンバーで同じ介助を行うため、メンタルを崩しやすいなどの問題を改善することができた

4. マンツーマンの入浴を廃止した

→マンツーマンでの入浴が人員上行えない時があり、中介助、外介助で入浴を行っている。この際、引き続きプライバシーにはしっかりと気にして介助を行っていく。

園らしいユニットケアを目指して変更したこと

5. ドリンクバーをなくした

→ドリンクバーを設置しても飲み方、作りかたがわからない入居者が多く、活用は出来ていなかった為、廃止し。飲み物提供時は、好きなものを聞き、好み、気分にあった飲み物を提供していく。

継続していくこと

1. 排泄介助時のバックの使用

→排泄介助時、排泄の使用するオムツや汚物をバックに入れて持ち運ぶこと。

2. 食事の配膳は1人ずつ

→ご飯、おかず、汁物をそろった状態で配膳を行う

3. 24 L C Sの個別時間を大切にする

→個別ケア続行の為